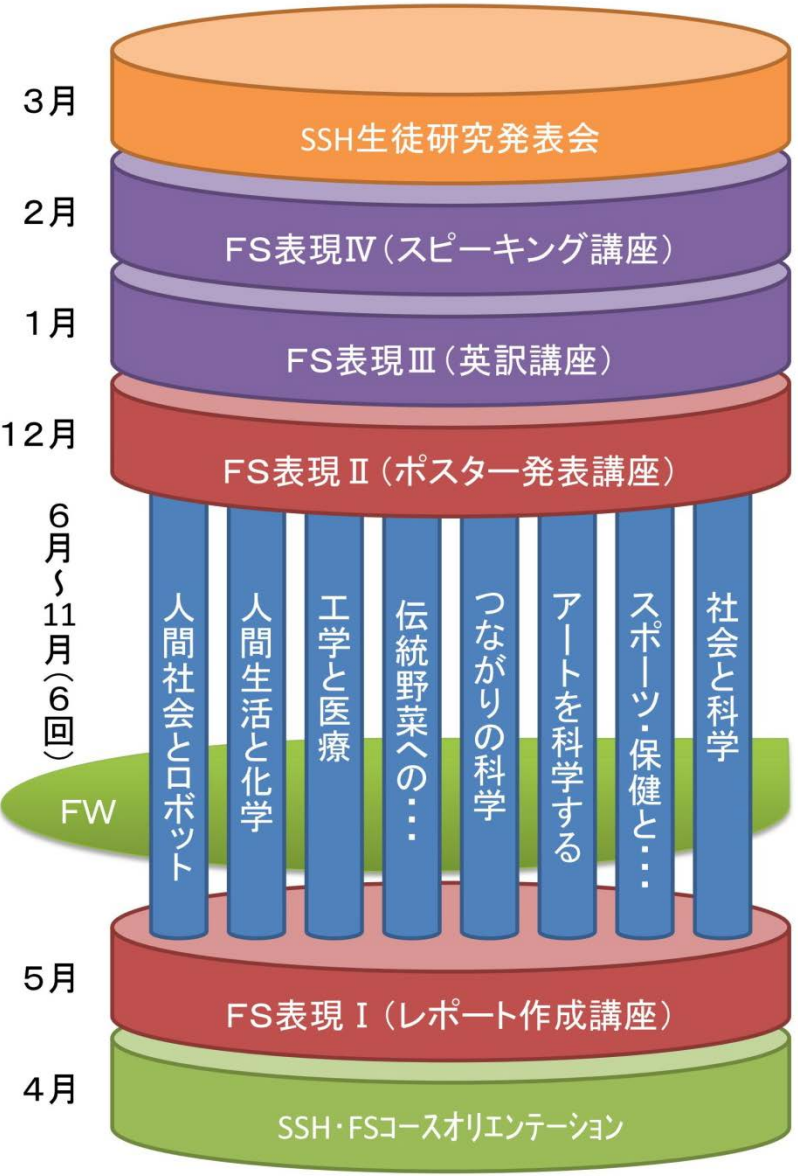


# 米沢興譲館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール



本校の1年生は全員がSSH事業の主対象生徒である。その主な取り組みは左図のような異分野融合サイエンスで、生徒が興味・関心のあるコースを8つの中から選択し、通年で学んでいく。その中から今回は「アートを科学する」を紹介する。また、郷土の豊かな自然環境を活かして行われたフィールドワーク研修についても紹介する。



## 異分野融合サイエンス(FS)コース別研修・講義



「身近に溢れるアートの科学」  
(1年生女子)

入学してからこれまでFSは3回あって、私の属する「アートを科学する」コースではデザインや音についてを主として学びます。

中でも印象に残っているのは大学教授の方の説明のもとで学んだサウンドスケープについてです。騒音、音波・・・そのような話から人と人との関わり方まで話がつながっていったのです。私たちはその話に関連して視覚障害を持った方の誘導を、アイマスクを着けて体験しました。間違った誘導をされた時はとても怖くて、FSの中でも最も根強く残っています。とても役に立つ講義でした。

私は根っからの文系気質です。理数は堅苦しくてつまらないものだと思っていました。しかし、数式や文字ばかりの科学だけではできないことがFSの活動で理解できました。自分の科学に対する見方、価値観、視野が広がったと感じています。

## 平成28年度 フィールドワーク研修(FW)

「FW研修を振り返って」  
(1年生男子)

FW研修を終えて改めて考えてみると、研修をする前よりも自然に対する興味が高まり、クラスの皆とも仲を深められたような気がします。僕は初めての登山だったのですが、山は山頂に近づくほど気温が下がり、周りの植物も普段僕達が見た事のないような植物が多くありました。校章のゴゼンタチバナをスツメなど不思議な形の植物などを見つけた喜びを味わえてとても良い経験となりました。

また、山頂までの道は前日の雨の影響で、滑りやすくてとても険しい道でした。しかし、その道中でクラスの皆とより仲良くなれたと思います。山頂にいった時は道のりが厳しかった分、ものすごく達成感があったことを今でも覚えています。

今回のFWを通して学んだ事を毎日の学習や、今後の経験に活かしていきたいと思えます。



056

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email [yonekojo@pref-yamagata.ed.jp](mailto:yonekojo@pref-yamagata.ed.jp)  
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

